

兵庫県
加古川支部

加古川 支部ニュース

No. 256

2018年12月15日

発行

兵庫県保険医協会 加古川・高砂支部

(連絡先) 神戸市中央区海岸通一丁目三三

神戸フコク生命海岸通ビル五階

電話〇七八(三九三)一八〇一

【第37回総会記念講演・感想文】

10月20日に開催された第37回支部総会記念講演「認知症の診断・治療の新しい考え方」明日から役立つ認知症のかんたん診断と治療―(255号既報)に参加した八木陽介先生と、勤務医の福岡雄太先生の感想を紹介する。

感想文① 非専門医にも 分かりやすい講演

認知症の勉強をしっかりと始めなければと思っていたところに平川先生の本講演の案内。平川先生については、事前知識がなく「明日から役立つ、簡単」という言葉にひかれ、気楽な気持ちで聞きに行った。

会場がほぼ満席であることにびっくり。何とか席を確保。コメディカルの方も大勢。4大認知症のわかりやすい見分け方、オーバーストップ、加齢による病型変化。最低限のシンプルなお問診。OKーキツネテスト、鳩テスト。これは面白い。時計描画テストの詳しい説明。自分でもできそう、やってみよう。

3種のコリンエステラーゼ阻害薬の違い(チタ、ナイフ、ハサミの例え)、安全な使い方の話も、極めて示唆に富み新鮮。(〇〇)低用量から始めて、ゆっくり観察(場合によっては、数年)規定通りに増量しなくてもよい、またしない方がいい場合も結構ある、画像診断は参考程度、1000点の治療を目指すのではなく、60点でいいという考え方は、高齢の患者さんの治療する上で大切であると感じた。また、今まで認知症治療について感じていた、薬が効いてこない患者さんが多い、なんだか治療が画一的だな(ドネジル主体)といった異和感に、新たな視点を提示していたのだと感じた。

症例提示では、リバスチグミンの使用例が多かったようだが、患者さ



認知症の診断と治療法について
新たな視点を解説する平川巨先生

んの治療前後の動画での劇的な改善には、会場から驚きの声。

ご講演後、懇親会のテーブルでも感じたことは、先生の情熱、話のわかりやすさ。私のような認知症の非専門医にもよく響き、実臨床的で、勉強していく上で勇気を与えられた。この講演を聞いてよかった。もう一度聞いてみたい、きつともう一度聞いても飽きないだろうと思った。

(加古川市・八木内科医院

八木 陽介)

感想文② 診療に活かせるよう 復習したい

上司である西村正二先生が「明日から役立つ認知症のかんたん診断と治療」という本を以前から熱心に勧めてくださっていました。そこで私も電子書籍を購入し、少しずつ読み進めていました。非常に読みやすくタイトル通り明快に認知症について学べる本でした。そんな時に著者である平川先生のお話が直接聞ける機会があると聞き、ワクワクしながら参加しました。

最も印象的であったのは会場の空気でした。医師だけでなく看護師や薬剤師、また患者家族や行政職員など多数の方が参加され、座席が足りないことから急遽追加されるほどでした。それほど認知症に対する社会

☆支部幹事会だよ☆

11月15日(木) 19時～ 於 加古川商工会議所 会議室

<報告> 組織現勢、医療情勢、患者署名取り組み、支部総会まとめ、今後の支部企画(会員懇談会など)、について討議しました。

<次回日程> 幹事会には、会員の先生はどなたでもご参加いただけます!!

1月19日(木) 17時15分～ 於 かけ幸(高砂市) 会員懇談会会場

お問い合わせは、TEL 078-393-1805 FAX 078-393-1802 担当: 沖野まで



的関心が強いということを再認識させられました。講演内容の詳細は省きますが、これまでの豊富な臨床経験进行分析し、エビデンスとエキスパートの両軸で語られる認知症診療には非常に説得力がありました。特に治療での劇的な改善を示す動画のインパクトの大きさは会場から歓声が上がるところでした。もちろんすべての認知症で劇的な治療効果が期待できるわけではないですが、先生の提案される治療を試してみれば価値はありそうだと感じました。

また、懇親会の席でも気さくに質問に答えてくださり、平川先生の患者さんに対する熱意を感じました。本当にあつという間の時間でした。実際の診療に活かせるよう、再度書籍を読み復習したいと思います。

(加古川市・西村医院 福岡雄太)

加古川・高砂支部会員の先生方へ

加古川・高砂支部会員懇談会 (新年会) ご案内

スタッフ採用のポイント

～ 求人から定着まで ～

口頃より協会活動にご理解とご協力たまり誠にありがとうございます。

早速ですが、新年会を兼ねた会員懇談会を下記の通り開催いたします。

懇談会では、社会保険労務士の桂好志郎先生から、長年の豊富な経験に基づいた、求人広告の出し方や、採用時の労働条件通知、定着のための年次有給休暇の対応など、労基法の大改正や人手不足への対応などを具体的な事例を交えて解説していただきます。

新年会では、桂社労士を囲んで広島 能美島、情島より厳選された真牡蠣の名代かき料理を楽しみながら、口頃の職員採用活動での悩みや医院経営についてなど、ざっくばらんに意見交流を行い、今後の満足のいく採用活動に役立てていただきたいと思います。

院長先生はもちろん、採用や労務に携わるご家族の方も一緒に気軽にご参加ください。

日時 1月19日(土)午後5時30分～

※午後6時30分からお食事開始

講師 桂労働社会保険総合事務所 桂好志郎先生

会場 日本料理 **かき幸**

兵庫県高砂市高砂町田町 466 (高砂神社北詰)

TEL: 079-442-0830 ※駐車台数に限りあり

(山陽電鉄高砂駅から徒歩約15分)

参加費 1人 8,000円(飲食代含む)

*お問い合わせは、事務局: 沖野・荒川まで 電話/078-393-1805

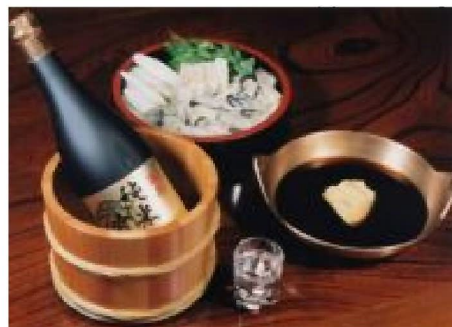
加古川・高砂支部会員懇談会(新年会)に出席します FAX 078-393-1802

地区() 医療機関名()

お名前() 電話番号()

参加人数() 人

《ご質問事項・お聞きになりたいことがございましたらご意見をご記入ください》



(料理写真はイメージです)

加古川市の西村正二です。2003年から長きに渡り副支部長として支部活動のお手伝いをしてきました。今後は、支部長として支部会員の先生方の興味関心に沿った支部企画を考えていきたいと思っています。地域医療に資するような支部活動にしていきますので、先生方のご参加とご協力を、何卒、宜しくお願い申し上げます。



このたび、高砂市の岡部桂一郎先生から任を引き継ぎ、加古川・高砂支部の支部長に就任しました。

【支部長・副支部長就任挨拶】
支部長就任にあたって
支部長 西村 正二 (加古川市)



このたび、加古川・高砂支部副支部長の任に就かせて頂くことになりました。また、皮膚科クリニックの

円滑な活動を目指して
尽力します
副支部長 佐々木一 (加古川市)

佐々木一です。保険医協会の活動には、開業当初から参加させていた機会も多く、支部勉強会を通して、先輩の先生方が熱心に支部活動に参加され、社会と医師がどのように関わっていくのかということに深く考えて行動されている姿を目の当たりにしてきました。自分のような思慮の足りない者が、副支部長に就任させていただくのは、誠に僭越なことと恐縮しております。次期副支

「みんなでストップ! 患者負担増」署名にご協力を



《加古川高砂支部目標》

会員参加 56人

署名数 3,262筆

協会では署名5万筆、会員参加率15%を目標に取り組んでいます。署名とあわせて毎年好評の景品付きクイズチラシなどの大型宣伝も実施中です。患者さんにも政府の狙いを知らせて、負担増計画をストップさせましょう。引き続きご協力をお願いします。

署名用紙などのご注文・お問い合わせは、TEL 078-393-1807 まで

支部長が就任されるまでの中継ぎ役として、少しでも支部活動が円滑に進みますように尽力致したいと思っております。何とぞよろしくご鞭撻頂きますようお願い申し上げます。